

授業科目名：生徒指導及び進路指導の理論と方法	教員の免許状取得のための必修科目	単位数： 2単位	担当教員名：市原光匡 担当形態：単独
科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		
施行規則に定める科目区分又は事項等	生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>児童・生徒の生きる力の獲得を可能とし、将来の人生設計に資する指導のあり方を探る。到達目標としては、以下の六点を設定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生徒指導の意義や原理を理解し、説明できること。 2. すべての児童及び生徒を対象とした学級・学年・学校における生徒指導の進め方を理解し、説明できること。 3. 児童及び生徒の抱える主な生徒指導上の課題の様態と、養護教諭等の教職員、外部の専門家、関係機関等との校内外の連携も含めた対応の在り方を理解し、説明できること。 4. 進路指導・キャリア教育の意義や原理を理解し、説明できること。 5. 全ての児童及び生徒を対象とした進路指導・キャリア教育の考え方と指導の在り方を理解し、説明できること。 6. 児童及び生徒が抱える個別の進路指導・キャリア教育上の課題に向き合う指導の考え方と在り方を理解し、説明できること 			
<p>授業の概要</p> <p>教育の現場では、発達の段階に応じたキャリア教育が行われている。他方、発達の各段階におけるさまざまな問題行動も発生し、その対応も求められている。授業ではその動向をふまえ、他の教職員や関係機関と連携しながら組織的に生徒指導を進めていくために必要な知識・技能や素養を身につける。さらに、進路指導・キャリア教育の視点に立った授業改善や体験活動、評価改善の推進やガイダンスとカウンセリングの充実、それに向けた学校内外の組織的体制に必要な知識や素養を身につける。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：ガイダンス</p> <p>第2回：生徒指導とは？</p> <p>第3回：学校教育における生徒指導</p> <p>第4回：生徒指導の基礎①人間形成の要因</p> <p>第5回：生徒指導の基礎②青少年の発達段階と特性・人格形成と生徒指導</p>			

第6回：生徒指導の歴史的展開

第7回：生徒指導の方法

第8回：生徒指導と教育相談

第9回：生徒指導と学習指導

第10回：生徒指導と学級経営

第11回：進路指導と生徒指導

第12回：進路指導の歴史的展開と現状・課題

第13回：進路指導の方法

第14回：キャリア教育の意義と内容・方法

第15回：まとめ

定期試験

テキスト

テキストは特に指定しない。なお、授業のレジюме（要約）のプリントを配布する。

参考書・参考資料等

文部科学省『生徒指導提要』教育図書，2010.

学生に対する評価

平常点30%、定期試験70%の比率で評価する。